

科目区分	専門教育科目	科目名	手話講座		科目コード	17F530	担当者	富永 君代			
対象学生	介護福祉士コース1年生	学期区分	前期	単位数	1	卒業要件	選択				
						免許・資格要件					
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
聴覚障害者のコミュニケーション方法を学び、そのコミュニケーション方法の1つである手話を学ぶ事により、介護の支援に役立つようにする						1. 「 <u>尽心</u> 」 誠実な人柄と人間力	2. 「 <u>創造</u> 」 高度な知性と創造力	3. 「 <u>実践</u> 」 明確な意思と実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 思考・表現・創造力	⑤ 実行力・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	相手の簡単な手話が理解でき、手話で挨拶、自己紹介ができる					○	△	◎	○	△	◎
2.	コミュニケーションをする楽しさを知り、手話検定をめざすことができる										
3.	聴覚障害者の日常生活における課題とその方法を理解する事が出来る										
4.						○	△	◎	○	△	◎
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						定期試験（80%） レポート提出（10%） 受講態度（10%）					
講師の手の動き、表情をよく見て模倣する。習得した手話でグループでの会話、また、最終的にろうあ者とコミュニケーション体験をする。テキストを中心に学習するが、必要に応じてDVDを使用し学習する。											
準備学修						課題等への対応					
手話は「視る言葉」なので、授業で習得した手話を必ず復習し、確実に自分のものにする。復習は必ず当日に30分以上。時間をおくと自分のものになりにくい。手話は演習科目なので、実践することが大事。						外部講義の後は必ずレポートを提出。質問カードや小試験を実施。					
授業計画											
第1回	手話を学ぶ心構え 実技 第1講座「挨拶をしましょう」										
第2回	聴覚障害の基礎知識 実技 第2講座「自己紹介をしましょう」名前										
第3回	コミュニケーション方法 実技 第3講座「自己紹介をしましょう」家族										
第4回	聴覚障害者について 実技 第4講座「自己紹介をしましょう」趣味										
第5回	ろう教育 実技 第5講座「自己紹介をしましょう」仕事										
第6回	実技 第6講座「数字を使って会話をしましょう」1～6までの復習										
第7回	特別講義 「ろうあ者の生活」 長崎県ろうあ協会 （レポート提出）										
第8回	実技 第7講座「一日について話しましょう」 応用編 老人福祉施設での会話①										
第9回	実技 第8講座「1週間・1ヶ月のことを話しましょう」										
第10回	実技 第9講座「1年の事を話しましょう」										
第11回	実技 第10講座「出身地・住所」自己紹介の復習										
第12回	実技 11講座「あなたの通勤・通学の方法は？」 自己紹介 復習②										
第13回	実技 12講座「あなたの家の周りを紹介しましょう」										
第14回	応用編老人福祉施設での会話② 自己紹介 復習③										
第15回	手話でのコミュニケーション体験（ろうあ者と話そう）										
教科書・参考書						受講生へのメッセージ					
「ようこそ手話の世界へ」一般社団法人長崎県ろうあ協会出版						手話は「視る言葉」コミュニケーションの基本は顔を見て話すこと。しっかり顔を見て会話をしましょう。コミュニケーションの楽しさを体感してください。					